

具体的施策名	2005（平成17）年度実績	2006（平成18）年度計画等
--------	----------------	-----------------

I-4-4-2 内分泌攪乱^{かく}化学物質等に係る対策の推進

環境中の内分泌攪乱化学物質濃度等の実態調査の推進 [環：化学物質対策課]	☐ 調査状況 ・大気：4地点（13物質中7物質検出） ・水質：12地点（5物質中、河川4物質、海域3物質検出） ・底質：7地点（5物質中、河川底質4物質、海域底質4物質検出）	☐ 調査計画（予定） ・水質：7地点（10物質） ・底質：7地点（10物質）
内分泌攪乱化学物質等に関する情報の収集と提供の推進 [環：化学物質対策課]	☐ 情報提供状況 環境調査結果をインターネットの市のホームページ（環境局公害部）に掲載	☐ 予定 引き続き実施
ゴルフ場、公園、街路樹等への農薬の適正使用の指導の実施 [環：公園管理課/化学物質対策課]	☐ 指導の実施状況 ゴルフ場農薬の使用状況の把握	☐ 予定 引き続き実施

■騒音・振動

騒音

計画目標 ・ 環境基準等に適合していること

現 状

■指標：騒音の環境基準等の達成率（達成率100%を目指す。）

●道路交通騒音

騒音に係る環境基準（道路に面する地域）の適合状況は、14路線の背後地を含めた25地点のうち、すべての時間帯で環境基準に適合していたのが7地点（28%）であり、15地点がすべての時間帯で超過していました。

自動車騒音に係る要請限度に関する騒音の測定は、5路線5地点で行っています。その結果、すべての時間帯で限度内が3地点、すべての時間帯で限度を超過している地点は1地点ありました。

●鉄道騒音

鉄道騒音については、3路線6地点で測定しました。騒音に係る環境基準が定められている新幹線は1地点で測定し、基準を超過していました。

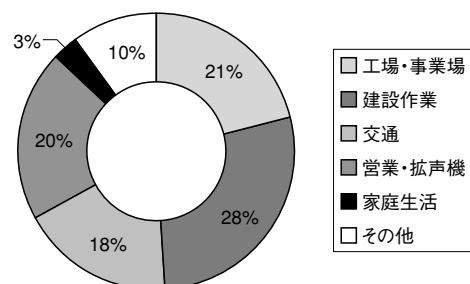
●一般環境騒音

市内の一般地域における環境基準の適合状況を把握するため、「騒音に係る環境基準の評価マニュアルⅢ 地域評価（一般地域）」（2000年、環境省）に基づき、川崎市都市基本図のメッシュ（60か所）により環境騒音の測定を2001年度から3年間行い、2005年度は引続き取りまとめを行いました。

●苦情の状況

2005年度に寄せられた騒音に関する苦情の件数は172件で、苦情全体の51%を占めており、前年度と比較すると2%の増加となりました。

発生源別に見ると、建設作業、工場・事業場、交通の順となっています。



発生源別騒音苦情件数

騒音苦情の発生件数経年推移

(単位：件)

年 度	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
苦情件数	140	134	155	111	168	250	218	204	172

振 動

計画目標 ・ 環境保全水準等に適合していること

現 状

■指標：振動の環境保全水準等の達成率（達成率100%を目指す。）

●道路交通振動

道路交通振動の要請限度（道路交通振動の環境保全水準）に関する測定は、5路線5地点で行いました。その結果、測定したすべての地点の全時間帯で要請限度内でした。

●鉄道振動

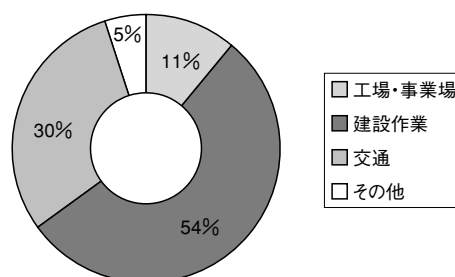
鉄道振動は、4路線8地点で測定を行いました。

「環境保全上緊急を要する新幹線振動対策」で指針値が定められている新幹線は指針値以内でした。

●苦情の状況

2005年度に寄せられた振動に関する苦情件数は52件で、苦情全体の16%を占めており、前年度と比較して1%増加しました。

発生源別に見ると、建設作業が55%を占めており、以下交通、工場・事業場の順となっています。



発生源別振動苦情件数

振動苦情の発生件数経年推移

(単位：件)

年 度	1997	1998	1999	2000	2001	2002	2003	2004	2005
苦情件数	28	24	20	18	44	80	70	61	52

主な施策の概

具体的施策名	2005（平成17）年度実績	2006（平成18）年度計画等
--------	----------------	-----------------

I-5-1 交通機関における騒音・振動の防止

I-5-1-1 自動車・鉄道等の発生源対策の推進

自動車交通量の抑制	【I-1-1-2、I-1-1-3施策参照】	【I-1-1-2、I-1-1-3施策参照】
環境に配慮した自動車利用についての普及啓発の推進 [環：交通環境対策課]	☐ 普及啓発の実施状況： ・エコドライブコンテスト、エコドライブ講習会等による普及啓発	継続実施
道路舗装の維持管理と低騒音舗装の導入の推進 [建：道路計画課]	☐ 低騒音舗装の導入延長 ・低騒音舗装の導入延長：7,502m	☐ 低騒音舗装の導入促進
航空機騒音調査の実施 [環：交通環境対策課]	川崎区上部を飛行する東京国際空港の離陸機や北部地域における航空機騒音の観測 ☐ 測定地点：2か所	☐ 測定地点：2ヶ所

生活騒音
住宅内及びその
周囲において、家
庭用機器、住宅用
設備又は音響機器
から発生する騒音
その他の日常生活
に伴って発生する
騒音をいう。

具体的施策名	2005（平成17）年度実績	2006（平成18）年度計画等
I-5-2 事業活動による騒音・振動の防止		
I-5-2-1 工場等の発生源対策の推進		
工場等に対する規制・監視・指導の徹底 [環：環境対策課]	☐ 立入指導件数（法・条例） ：115件（－50件） ☐ 届出審査件数（法）：206件（－26件） ☐ 工場・事業場数（法） ・騒音規制法の特定施設 ：9,312（＋10） ・振動規制法の特定施設 ：4,702（－168）	監視・指導の継続
建設作業における騒音及び振動対策の推進 [環：環境対策課]	☐ 指導件数：69件（＋25件） ☐ 届出件数：682件（－17件） ☐ 苦情件数：騒音 56件（－1件） 振動 29件（－4件）	監視・指導の継続
開発行為に対する工事影響の防止 [環：環境対策課]	☐ 指導件数：1件（－2件） ☐ 届出件数：113件（＋7件） ☐ 苦情件数：上欄の件数に含まれる。	監視・指導の継続
屋外作業、建物解体に対する騒音振動対策の推進 [環：環境対策課]	☐ 指導件数：85件（－4件） ☐ 苦情件数：工場等及び建設作業に含まれる。	監視・指導の継続
公害防止資金融資要綱の有効活用による公害防止対策の推進 [環：企画指導課]	【I-1-2-3 施策参照】	【I-1-2-3 施策参照】
I-5-3 近隣騒音・生活騒音の防止		
I-5-3-1 近隣騒音対策の推進		
営業活動に伴うカラオケ騒音、拡声機騒音等の防止 [環：環境対策課]	☐ 指導件数：32件（－10件） 飲食店等に対する監視指導	監視・指導の継続
大型小売店における夜間小売営業による外部騒音の防止 [環：環境対策課]	☐ 指導件数：1件（－2件） ☐ 届出件数：1件（－2件）	監視・指導の継続
I-5-3-2 生活騒音対策の推進		
「生活騒音対策に関する指針」による助言、指導等の実施 [環：環境対策課]	☐ 測定器の貸出：19件（＋8件） イベント等における生活騒音防止パネル、測定器の展示	監視・指導の継続
I-5-4 騒音・振動の監視		
I-5-4-1 環境騒音実態調査の実施		
環境騒音実態調査の実施 [環：環境対策課]	☐ 調査状況 一般騒音について、2001年度より3か年計画で市内全域を実施の予定 2005年度は取りまとめを行った	☐ 調査の予定
自動車騒音・振動調査の実施 [環：交通環境対策課]	☐ 調査状況 ・騒音調査：25地点 ・振動調査：5地点	☐ 調査予定 ・騒音調査：22地点 ・振動調査：5地点
鉄道騒音・振動調査の実態調査の実施 [環：交通環境対策課]	☐ 調査状況 ・調査地点：8地点	☐ 調査予定 ・調査地点：8地点